

平成29年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(平成29年 8月29日(火)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成29年 8月29日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	2号機	換気空調系中央制御室冷凍機(A)(C)において、点検実施期限を平成29年8月としていたが、夏期間中(6月~9月)であり、点検を実施すると予備機がない状態であることから、マニュアルに従い技術評価を実施し、点検実施期限を平成29年10月に延長。	GⅢ	
2	1・2号廃棄物処理設備	使用済樹脂系・濃縮廃液系液位接点付き記録計において、動作不良(印字しない)が認められたため、当該記録計を点検・修理。	GⅢ	
3	補助ボイラー	補助ボイラー変圧器(C)において、「補助ボイラー変圧器(C)気密漏れ検出継電器作動」警報の発生が認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	